

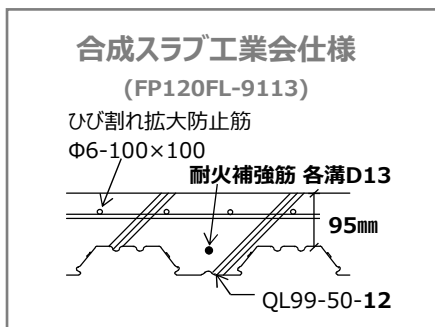
# 『 QL50-6600RC 』

- 単純支持
- RC造
- S造
- 耐火補強筋不要
- 板厚1.0mm適用

## 鉄筋コンクリート造向け デッキ合成スラブ耐火認定を拡大しました。

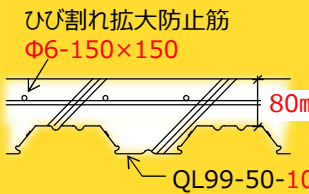
- ◆ コンクリート量減少により、6.75kg/m<sup>2</sup>のCO<sub>2</sub>削減\*<sup>1</sup>が可能
- ◆ 耐火補強筋が不要となりました
- ◆ QLデッキ板厚1.0mmが使用可能
- ◆ 許容積載荷重\*<sup>2</sup>が拡大

### 既往認定との比較\*<sup>3</sup>



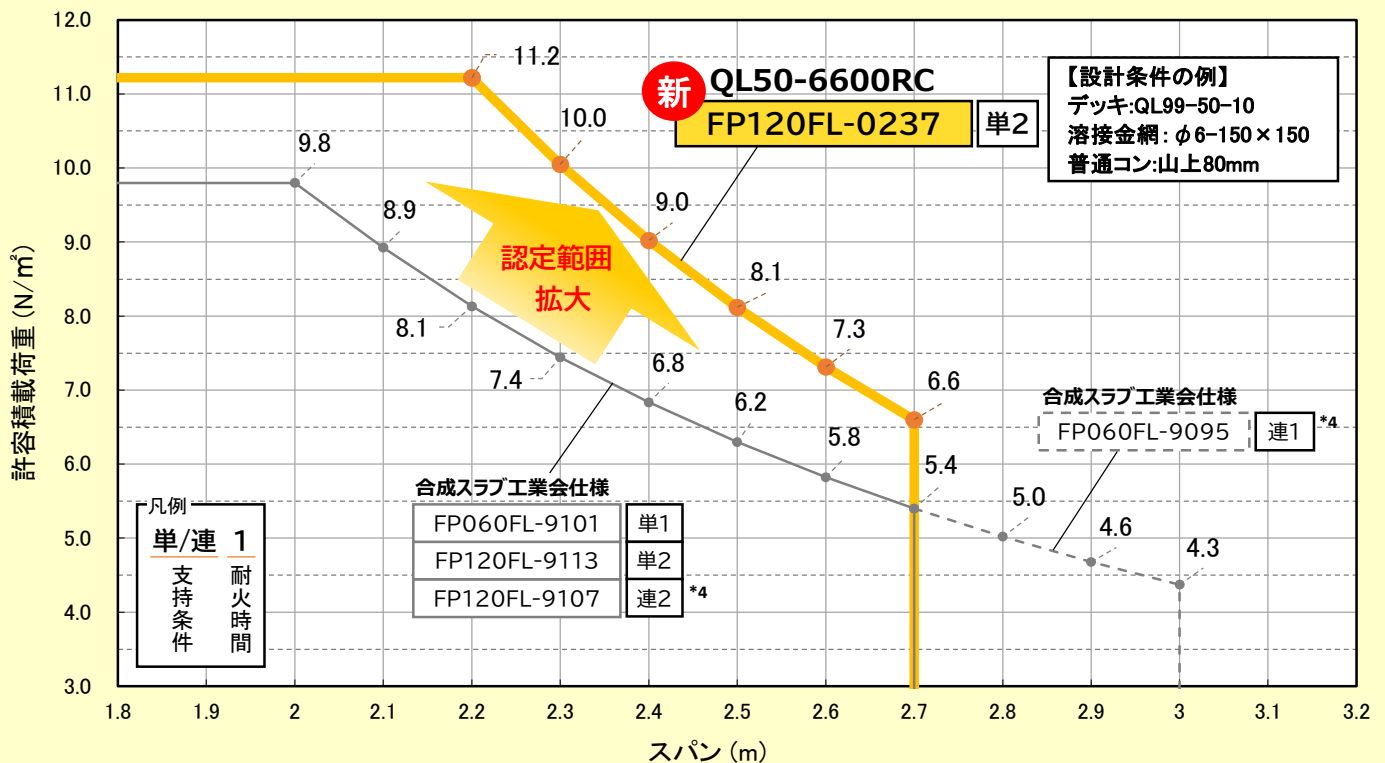
### 新認定

## QL50-6600RC (FP120FL-0237)



- 耐火補強筋不要
- 許容積載荷重\*<sup>2</sup> 5.4kN/m<sup>2</sup>⇒**6.6kN/m<sup>2</sup>**
- ひび割れ拡大防止筋 Φ6-100×100⇒**Φ6-150×150**
- 山上スラブ厚 95mm⇒**80mm**
- デッキ板厚 1.2mm⇒**1.0mm**

## RC造向けQL99-50デッキ合成スラブ耐火認定範囲



\*<sup>1</sup> 等厚RCスラブ (t=130mm) からQL50-6600RC (山上スラブ厚80mm) にした場合のコンクリート減少量を0.025m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>、コンクリート製造時に排出されるCO<sub>2</sub>を270kg/m<sup>3</sup>とする。  
 \*<sup>2</sup> 許容積載荷重は、床にかかる全荷重 (仕上げ荷重も含む) から床荷重 (デッキプレート重量+コンクリート重量+ひび割れ拡大防止筋重量) を差し引いた値を示す。  
 \*<sup>3</sup> 単純支持2時間耐火、普通コンクリート、スパン2.7mとして比較。  
 \*<sup>4</sup> 連続梁の中間梁は鉄骨造とする。

# QLデッキ合成スラブ RC造向け新耐火認定仕様「QL50-6600RC」

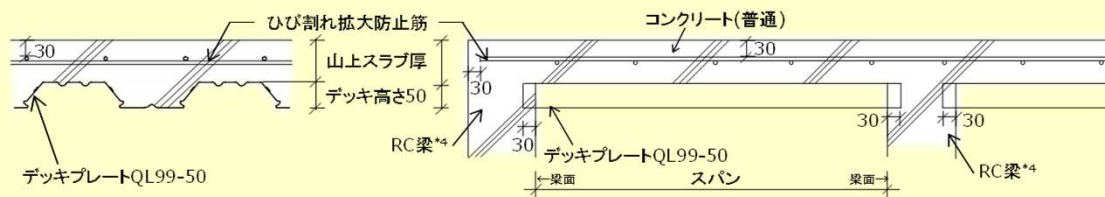
## ■仕様一覧

		QL50-6600RC	既往耐火認定(合成スラブ工業会仕様)*3			
構造区分		床2時間耐火構造(FP120FL-)	床1時間耐火構造(FP060FL-)		床2時間耐火構造(FP120FL-)	
認定番号		0237	9101	9095	9113	9107
支持条件		単純	単純	連続	単純	連続
許容スパンL(m)		2.7	2.7	3.0	2.7	2.7
許容積載荷重*1 w1(kN/m <sup>2</sup> )		13.74-DL以下(~2.2m) 66.49/L <sup>2</sup> -DL以下(2.2m~2.7m)	QL99-50の場合: 5.4 × (2.7/L) <sup>2</sup> かつ9.8kN/m <sup>2</sup> 以下			
デッキ種別		QL99-50(限定)	QL99-50			
デッキ板厚(mm)		1.0,1.2,1.6	1.2,1.6			
コンクリート	山上厚(mm)	80*2	80		95	95 85
	種類	普通(限定)	普通	普通、軽量	普通	普通 軽量
	設計基準強度(N/mm <sup>2</sup> )	Fc18~36	Fc18~36			
配筋	溶接金網または異形鉄筋(mm)	線径6以上@150×150以下 または D10以上@200×200以下	線径6以上@150×150以下 または D10以上@200×200以下		線径6以上@100×100以下 または D10以上@200×200以下	
	耐火補強筋	不要	D13各溝	不要	D13各溝	不要
あばら筋*4	断面寸法	D10以上				
	間隔	200以下				
	かぶり厚さ	右図参照				
梁主筋*4	断面寸法	D13以上				
	鉄筋量	上端2本以上, 下端2本以上				
	かぶり厚さ	右図参照				

## ■スラブ断面図 (単位: mm)

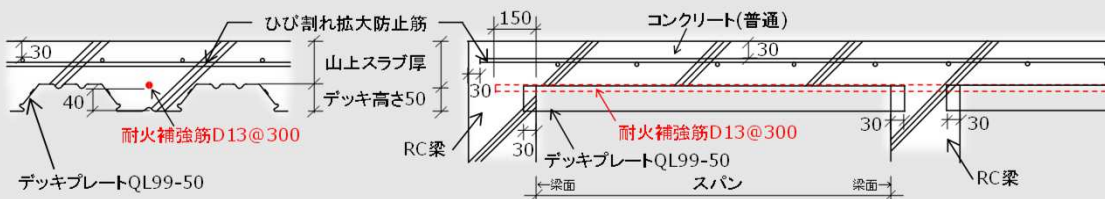
### QL50-6600RC

#### 単純支持

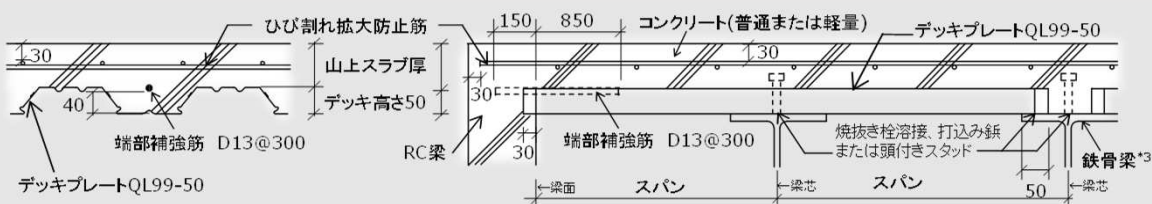


### 合成スラブ工業会仕様

#### 単純支持



#### 連続支持



## ■新耐火認定 使用上の留意点

- \*1 積載荷重と仕上げ荷重等の総和が、許容積載荷重以下になるようにしてください。(許容積載荷重には仕上げ荷重等も含みます)
- \*2 山上コンクリート厚さは80mm以上ですが、デッキ合成スラブ構造の上限は100mmです。
- \*3 合成スラブ工業会仕様は鉄骨造と併用することが可能ですが、表中にはQL50かつRC造の耐火仕様のみを示しています。既往認定の詳細、および、デッキプレートとデッキ合成スラブの仕様詳細はJFE建材ホームページなどをご参照ください。
- \*4 耐火認定上、QL50-6600RCには梁の仕様制限がありますので、仕様詳細をご確認ください。
- \*5 許容積載荷重が耐火時と常温時で異なります。既往の耐火認定と異なり常温時の許容荷重が許容値になる場合があります。常温時の許容積載荷重を弊社が提供する構造計算サービス「QL check オンライン」で必ずご確認ください。

## お問合せ



JFE 建材 株式会社

〒108-0075

東京都港区港南1丁目2番70号

建築建材商品営業部 TEL.03-5715-7520

■デッキ商品ページ

<https://decks.jfe-kenzai.co.jp/download/doc/>



JFE 建材株式会社

20230703ver2.0[AO]